教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
工業	原動機	2	3	機械科

科目の概要	原動機の構造や性能について学習する。			
学習目標	エネルギー変換と環境、流体機械、内燃機関、自動車、蒸気原動機、冷凍装置などの各種原動機の構造と機能に関する知識と技術を習得し、原動機を有効に活用する知識、能力、態度を身につける。			
教科書	原動機（実教出版）			
副教材等				
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	原動機に関心を持ち、主体的に学習に取り組めているか、授業中の態度全般、課題等への取り組み姿勢・内容、出席状況等を考慮する。	自分で考え、積極的に問題解決に取り組めているか、自分の考えを明確に他者にわかるように伝えることができているか判断する。	公式等を覚え、適切に使い、計算・演習問題を解答することができているか判断する。	原動機の基礎・基本的な知識を得ることができているか。事例、用語理解、計算演習能等から判断する。
評価の方法	定期考査は５回、考査の結果及び、興味・関心・態度・知識・理解・提出物・出席状況等を考慮し、総合的に評価を行う。			
担当者より（注意事項等）	現代社会で電気エネルギーの 90%を作り出している蒸気動力プラントの学習、及び内燃機関の総合的な知識の習得を目指します。			

◎年間学習計画

学習内容	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
エネルギーの利用と変換	○									
流体機械	○									
ポンプの分類		○								
送風機・圧縮機の分類		○	○							
水車の分類			○	○						
油圧装置と空気圧装置				○						
熱機関の基礎					○	○				
往復動機関の作動原理						○	○			
自動車の構造と性能							○	○		
蒸気動力プラント								○	○	
冷凍装置									○	○